



株式会社ウェッジホールディングス

2016年9月期 第3四半期 決算補足資料

2016年8月12日

決算内容

2016 Q3



総括

増収減益・業績予想維持

- Digital Finance事業
-過去最高益 7 四半期連続更新
- コンテンツ事業
-投資的経費の継続投下による減益
- 会計基準変更（持分変動利益）による減益
- 円高により売上・利益ともに下方に影響

連結經營成績 (P/L)

(単位：百万円)

	2016年度 第3四半期	2015年度 第3四半期	対前年比	2016年度 通期予想	達成率
売上高	6,967	6,528	106.7%	10,000	69.7%
営業利益	2,470	1,207	204.6%	3,300	74.8%
経常利益	2,350	1,340	175.4%	3,300	71.2%
当期純利益	441	662	66.6%	750	58.8%

連結財務状況 (B/S)

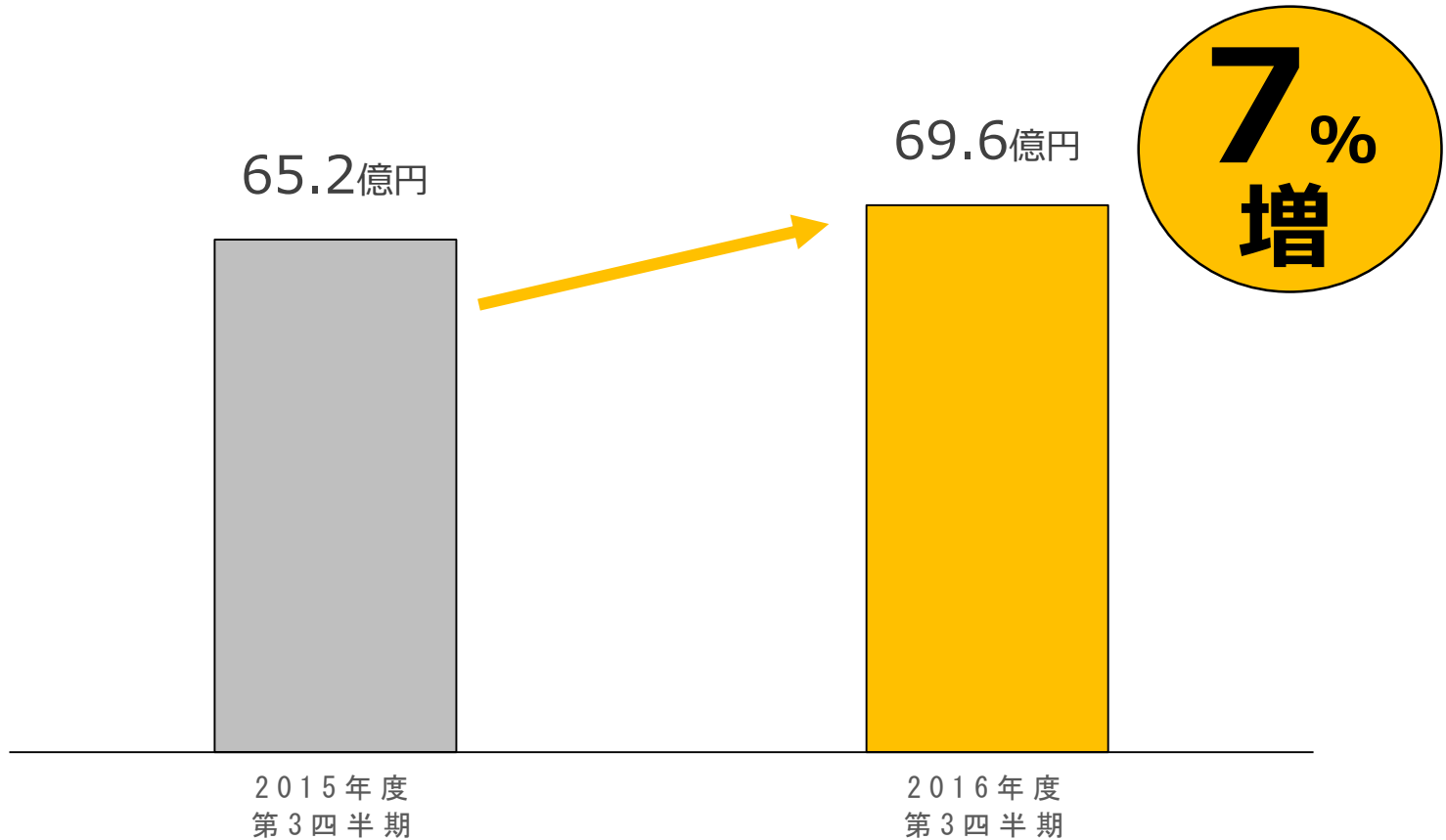
(単位：千円)

連結貸借対照表	2015年9月期	2016年9月期 第3四半期	対前期末比
流動資産	29,476,364	38,410,086	130.3%
固定資産	6,897,288	4,022,012	58.3%
(内)投資その他の資産	5,049,311	2,444,333	48.4%
資産合計	36,373,652	42,432,099	116.7%
流動負債	11,226,133	8,313,787	74.1%
固定負債	7,202,108	8,175,344	113.5%
負債合計	18,428,242	16,489,132	89.5%
株主資本合計	6,205,430	11,417,496	184.0%
純資産合計	17,945,410	25,942,967	144.6%

流動比率	262.6%	462.0%
固定比率	111.1%	35.2%
株主資本比率	17.1%	26.9%
D/Eレシオ	2.83倍	0.89倍

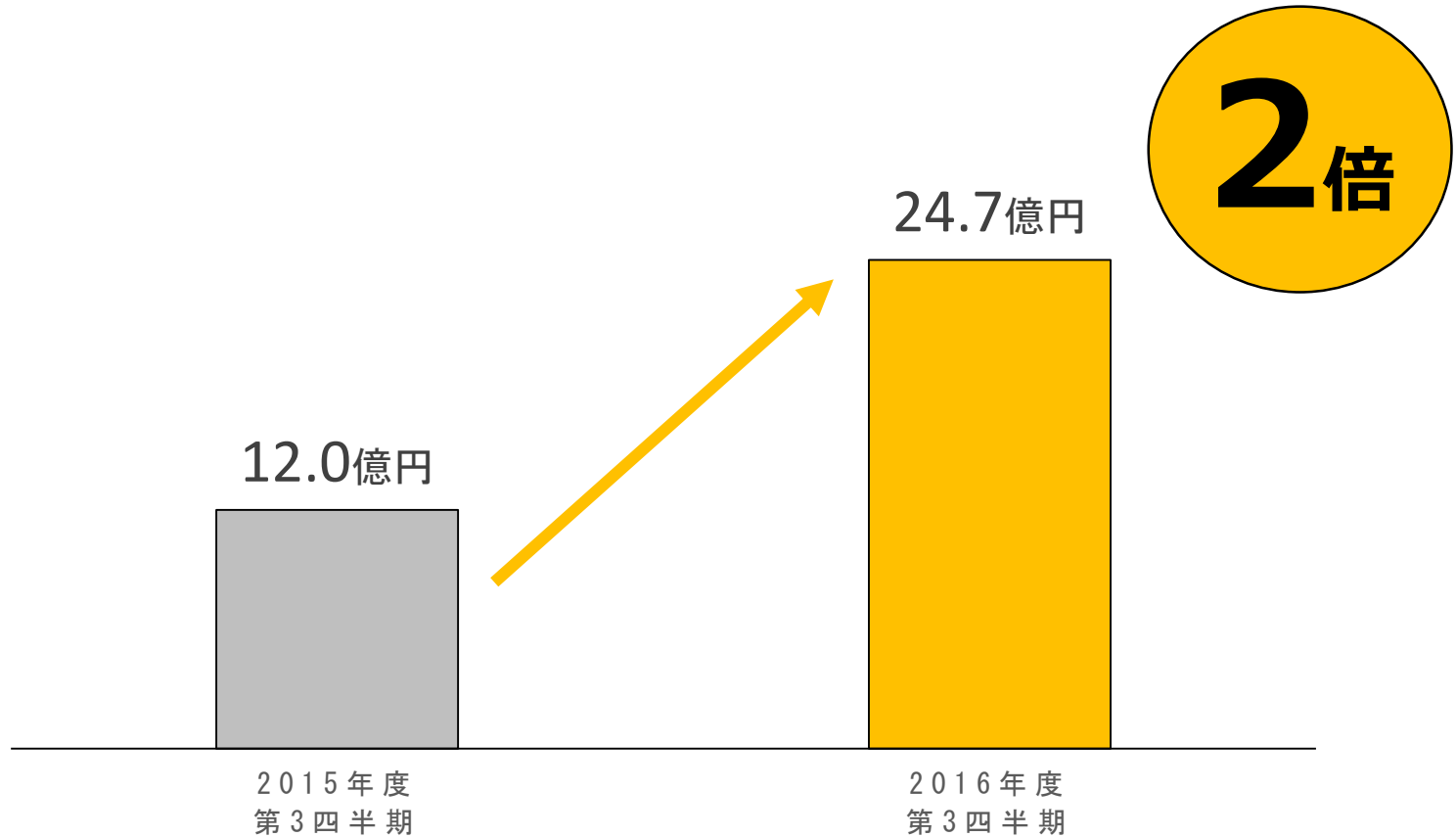
対前年事業成績 連結売上高

※3四半期累計



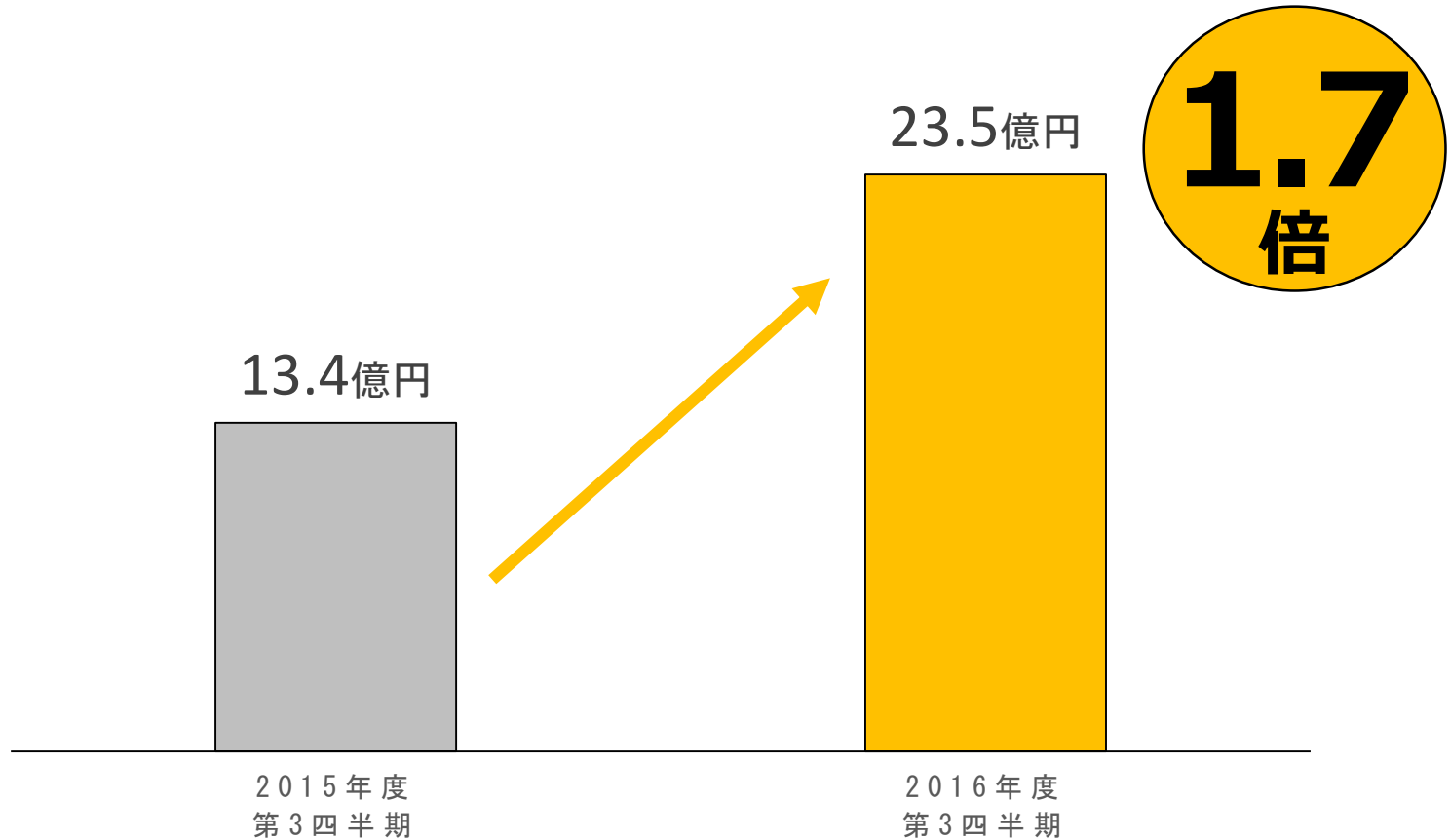
対前年事業成績 連結営業利益

※3四半期累計



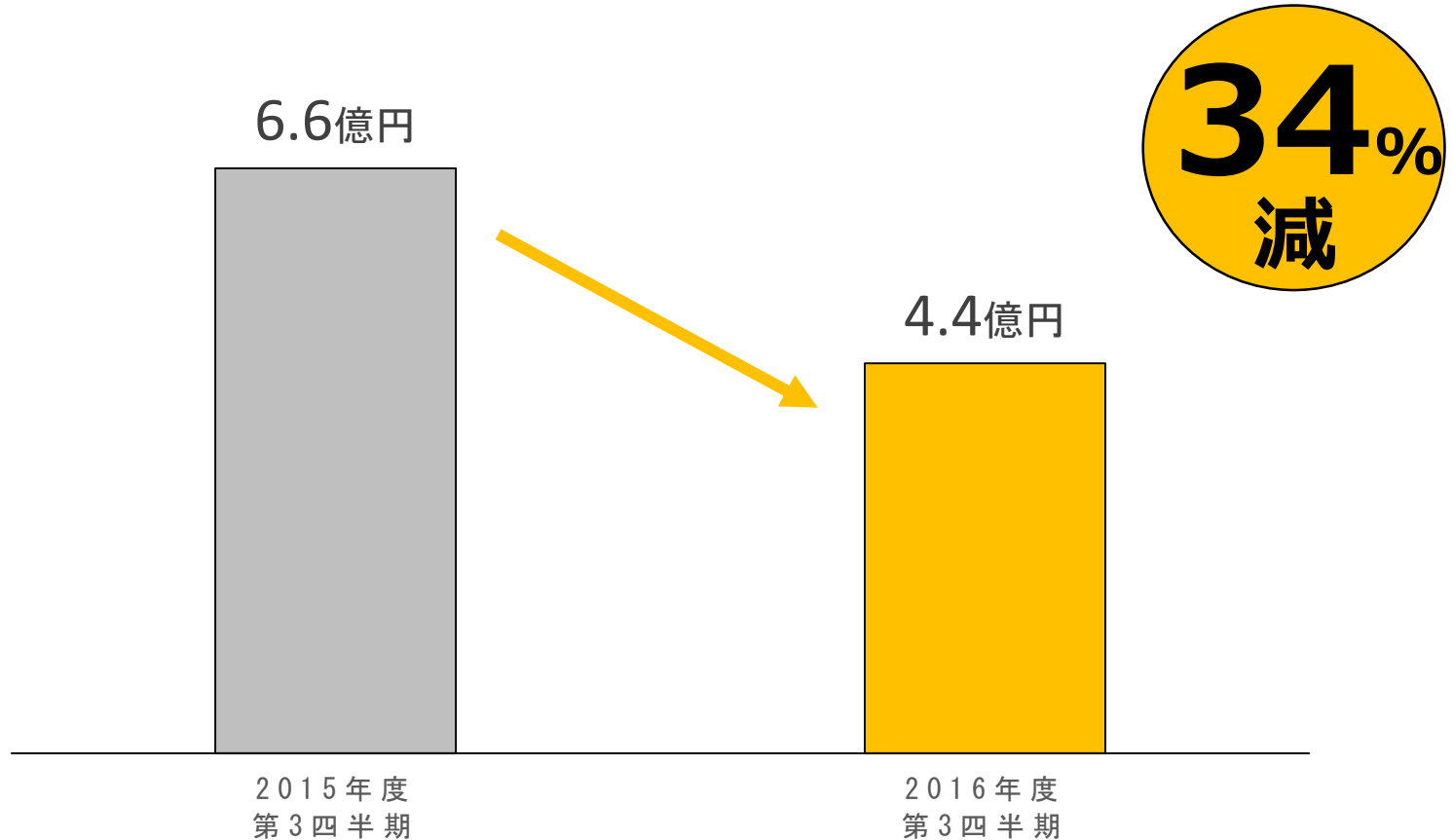
対前年事業成績 連結経常利益

※3四半期累計



対前年事業成績 連結純利益

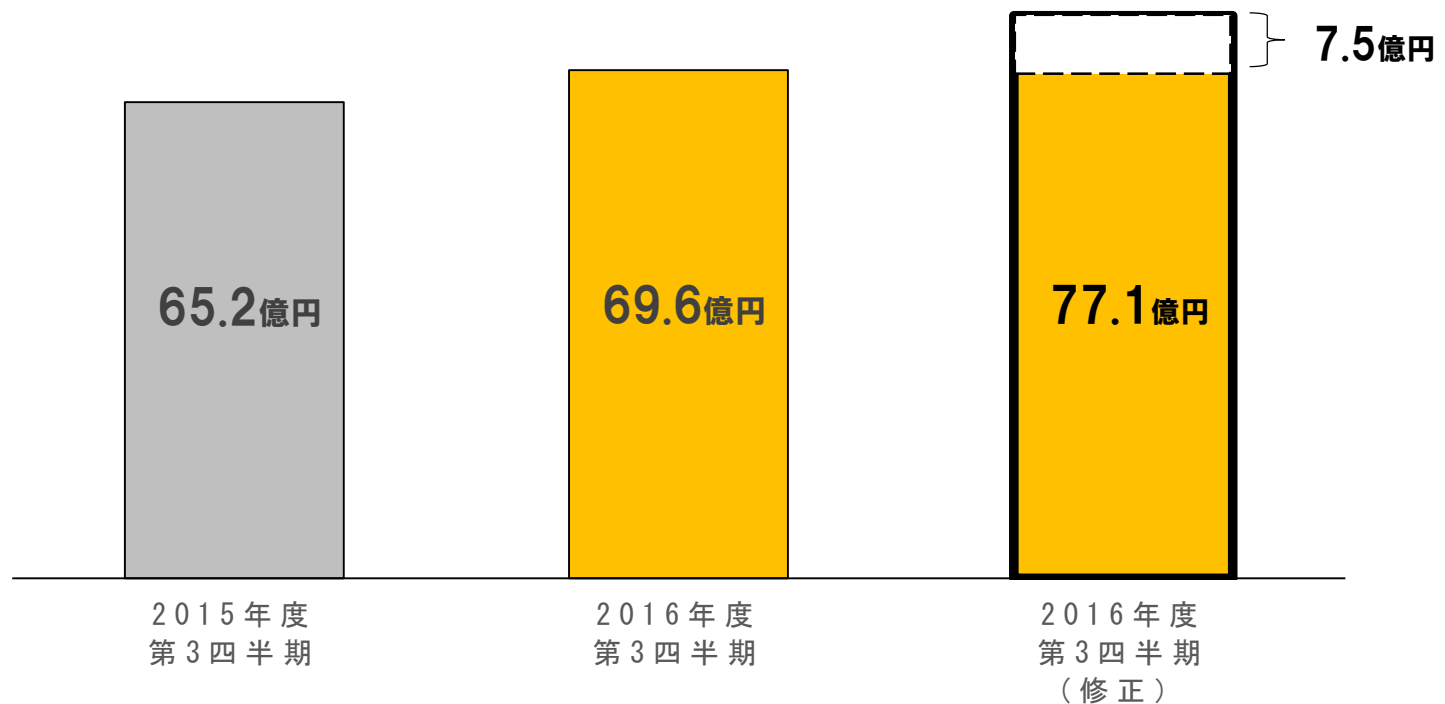
※ 3 四半期累計



特 殊 要 因

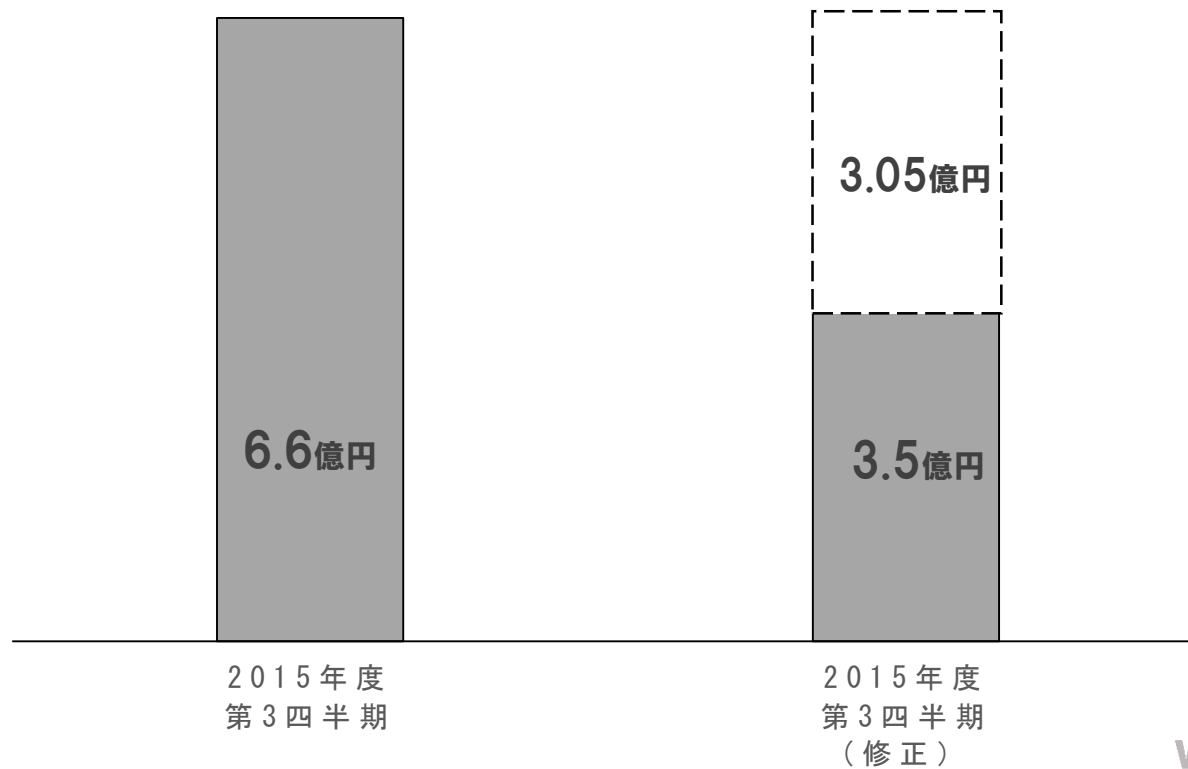
特殊要因

売上高 — 為替の影響



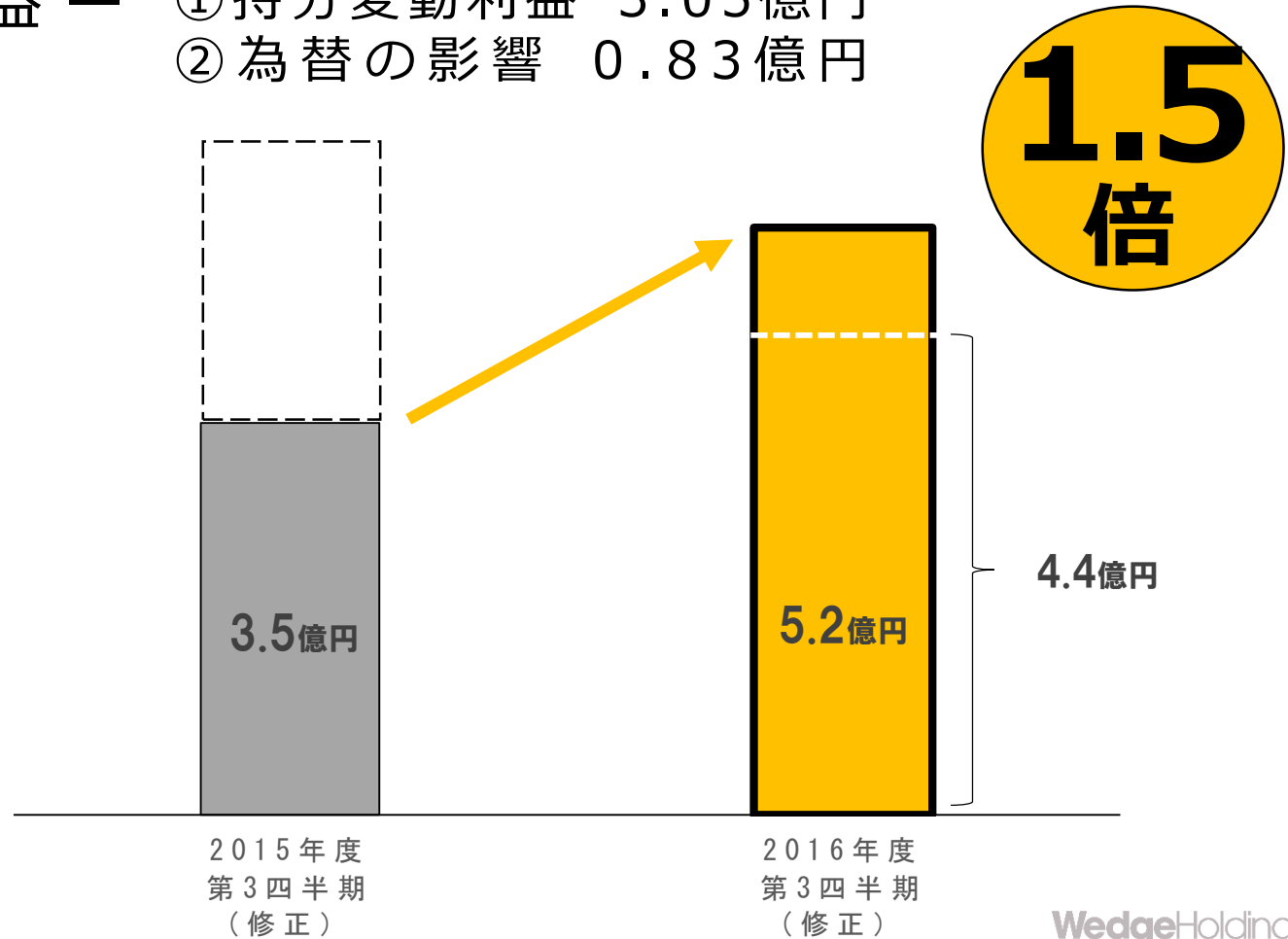
特殊要因 (昨年)

純利益 — ① 持分変動利益 3.05億円
② 為替の影響 0.83億円



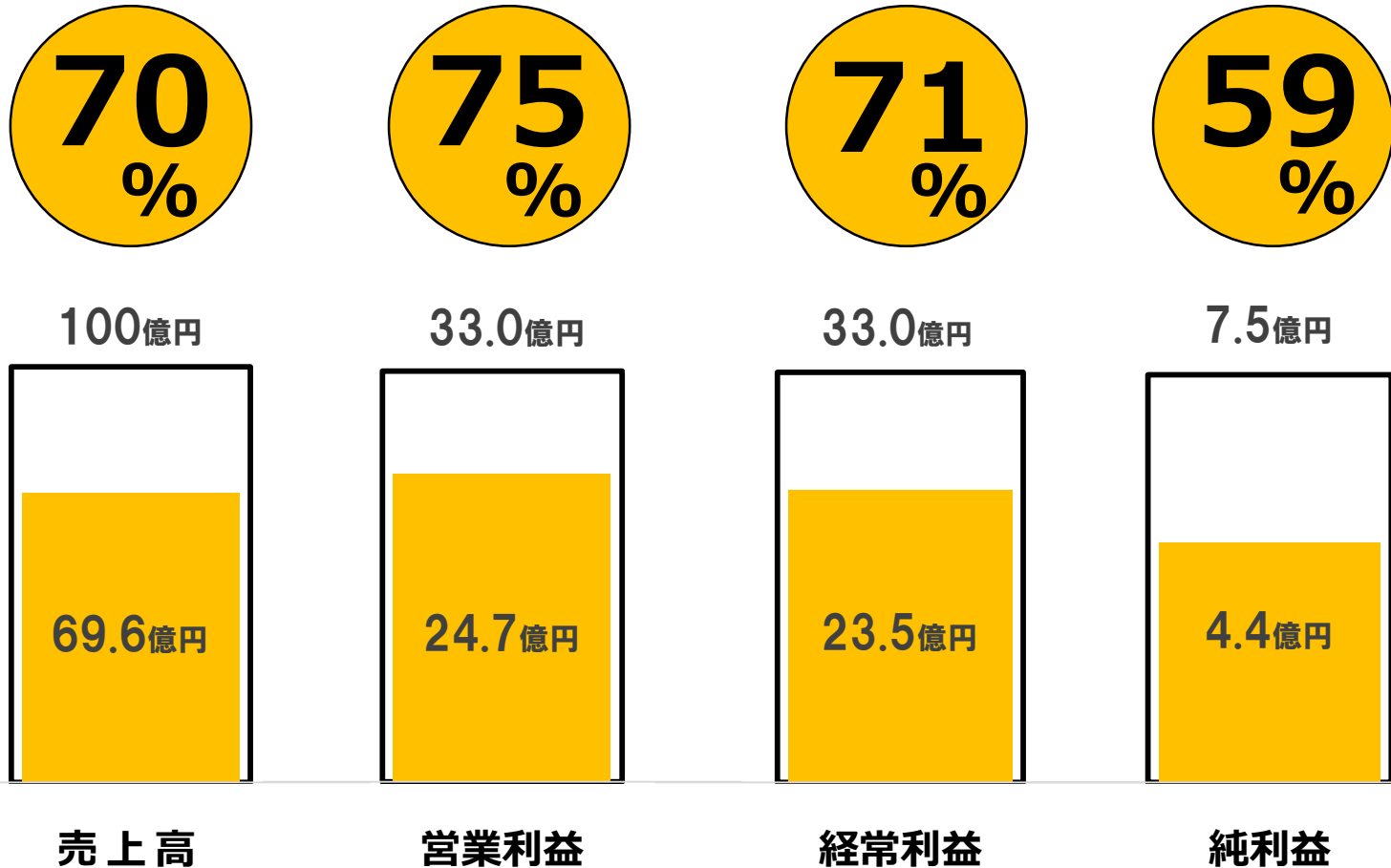
特殊要因

- 純利益 —
- ① 持分変動利益 3.05億円
 - ② 為替の影響 0.83億円



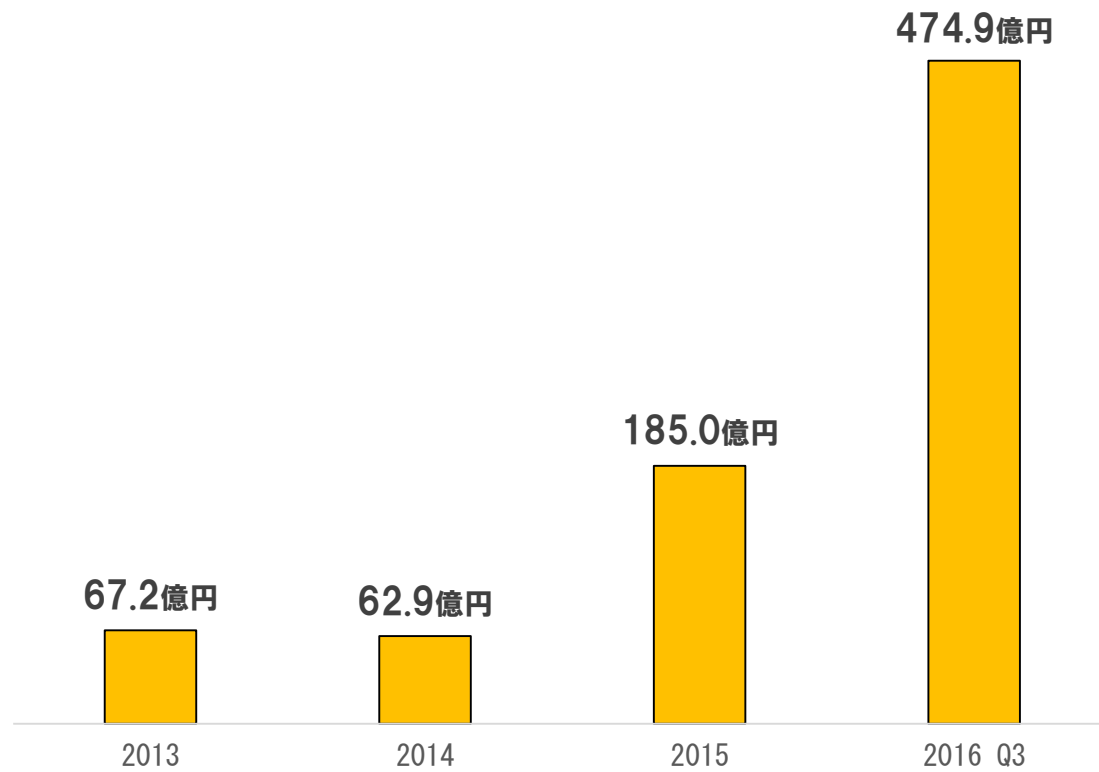
対業績予想

対業績予想 達成度

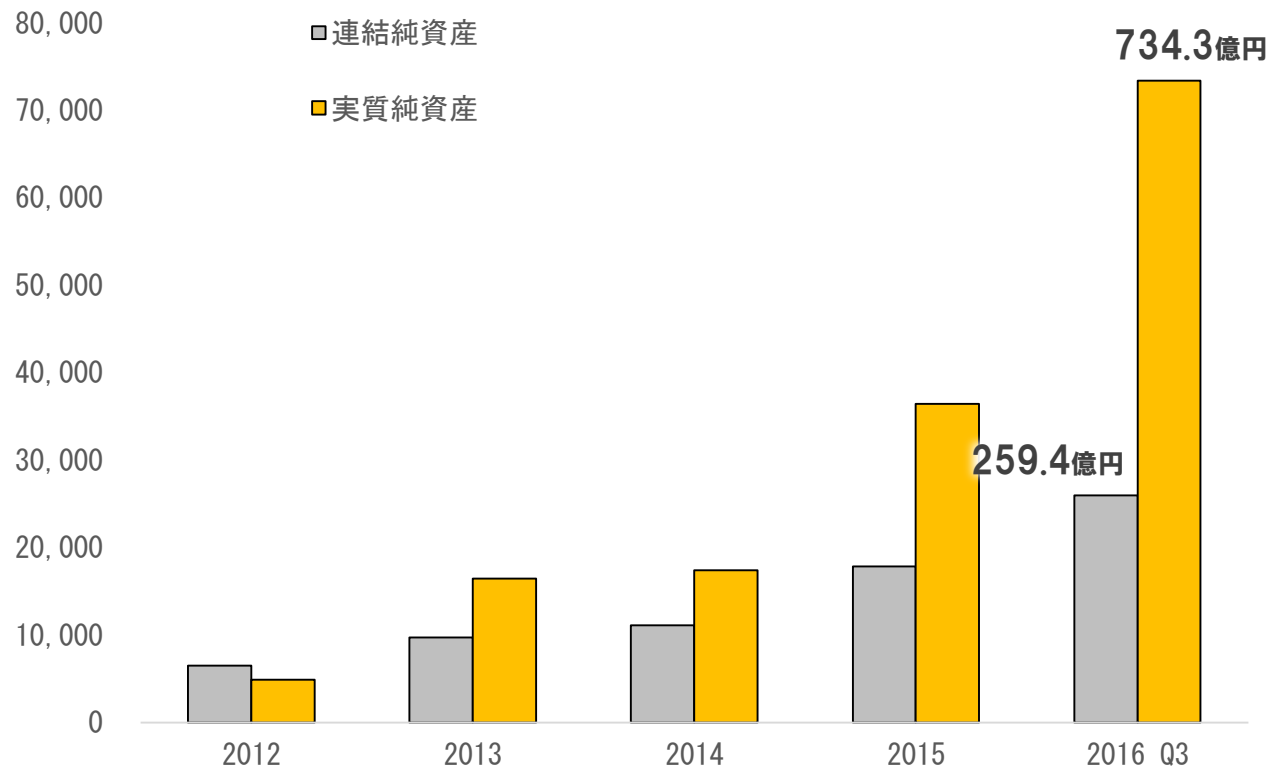


實質純資產

含み益



実質純資産



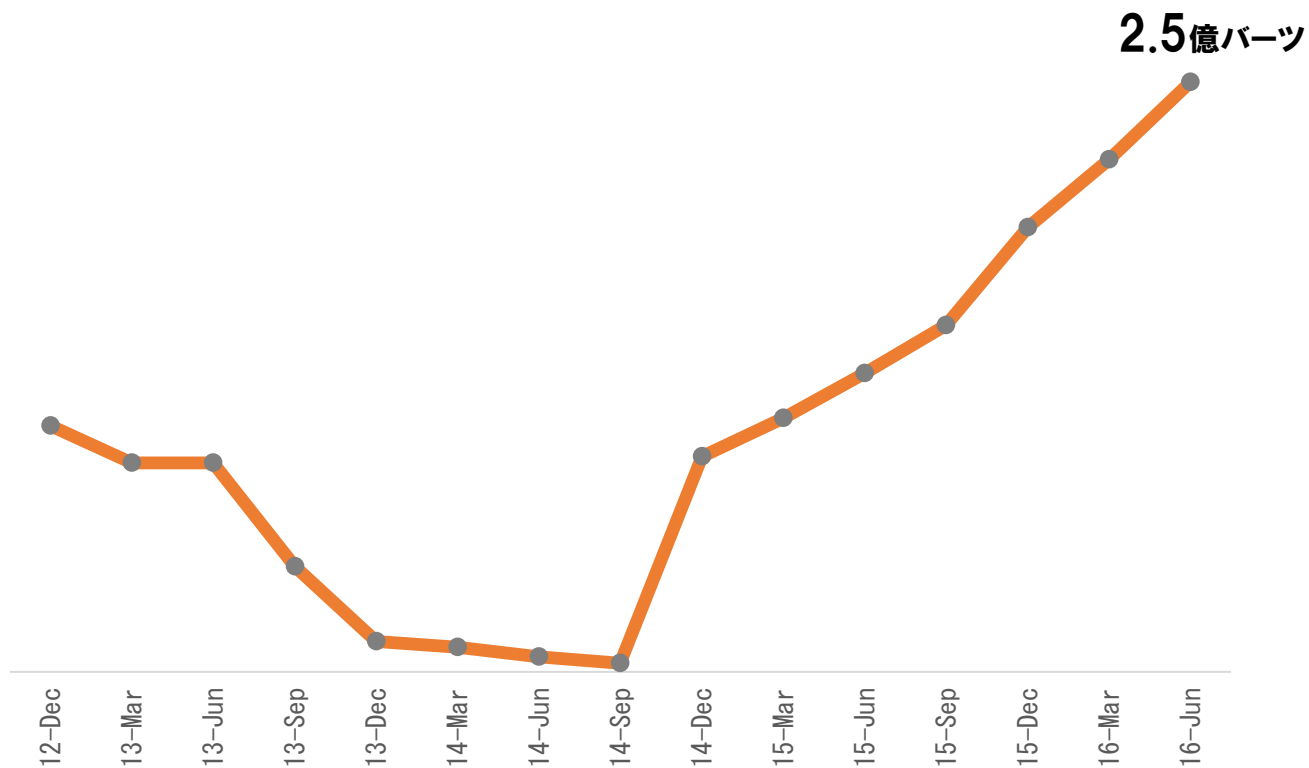
Digital Finance 事業



セグメント 要因分析

- ① カンボジア利益 3 倍増
- ② ラオス収益貢献急増
- ③ タイ継続して利益増

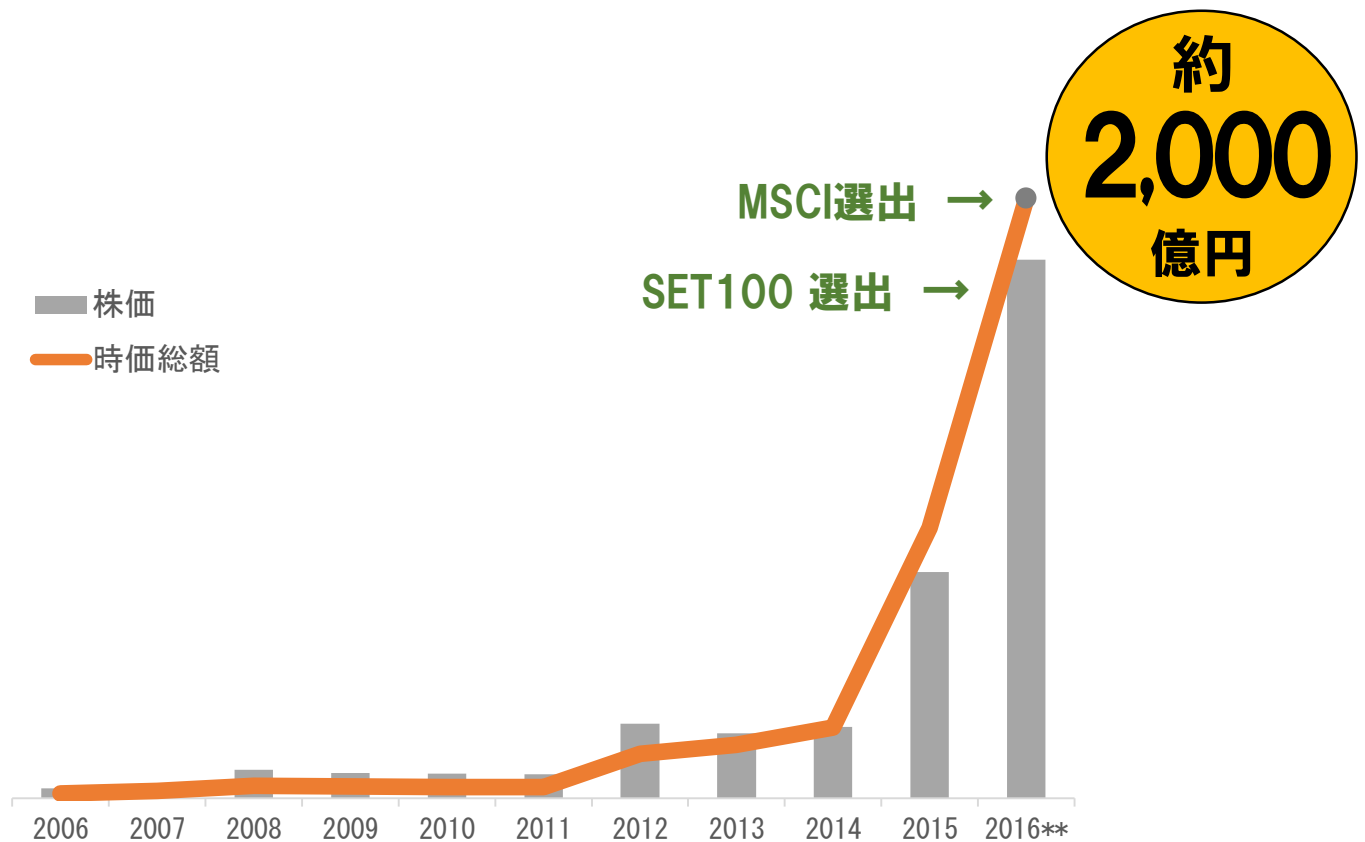
GLグループ 四半期純利益



GLグループ° 全体



GLグループ 時価総額

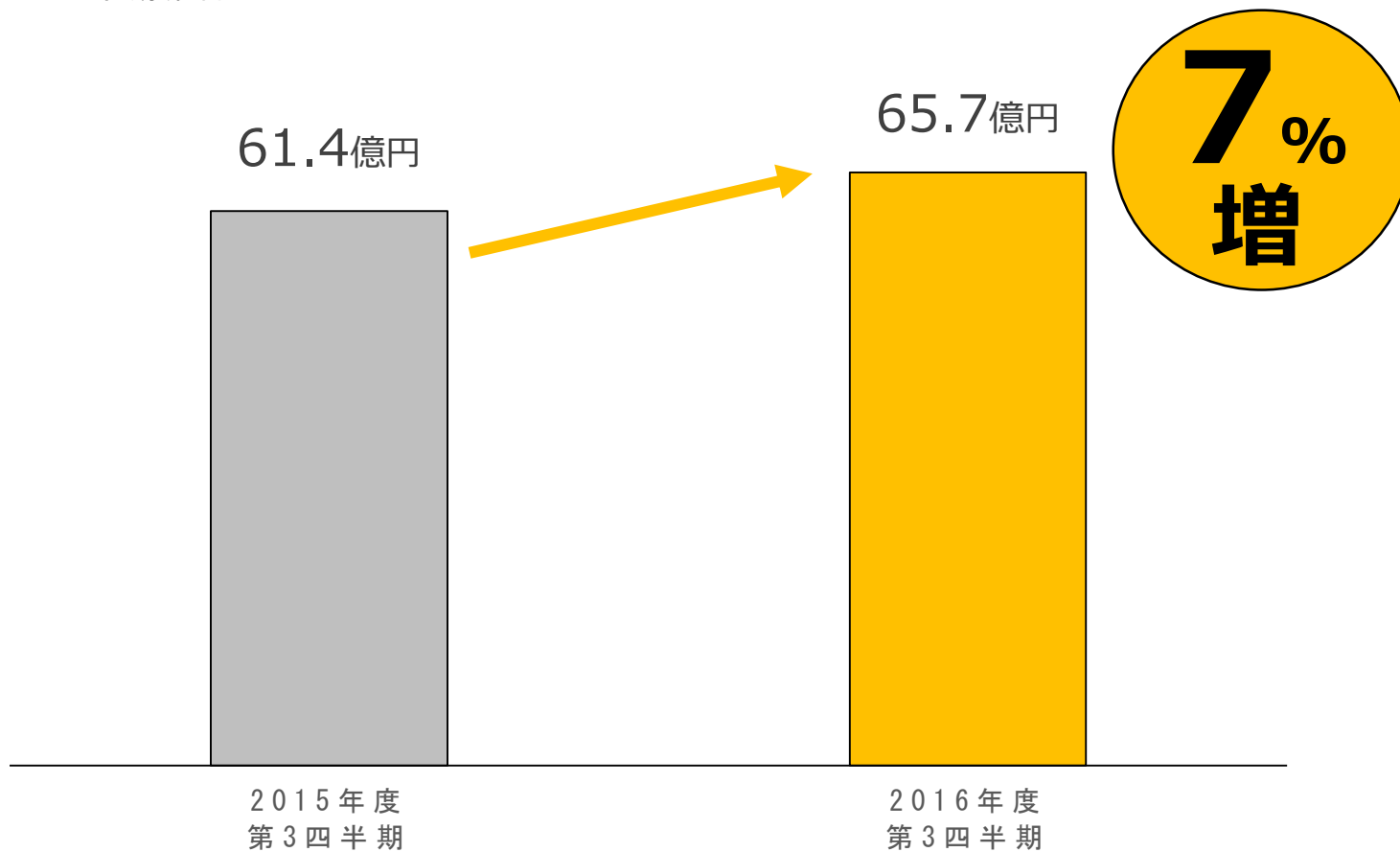


* 2013年5月に10分割

** 2016年8月12日現在

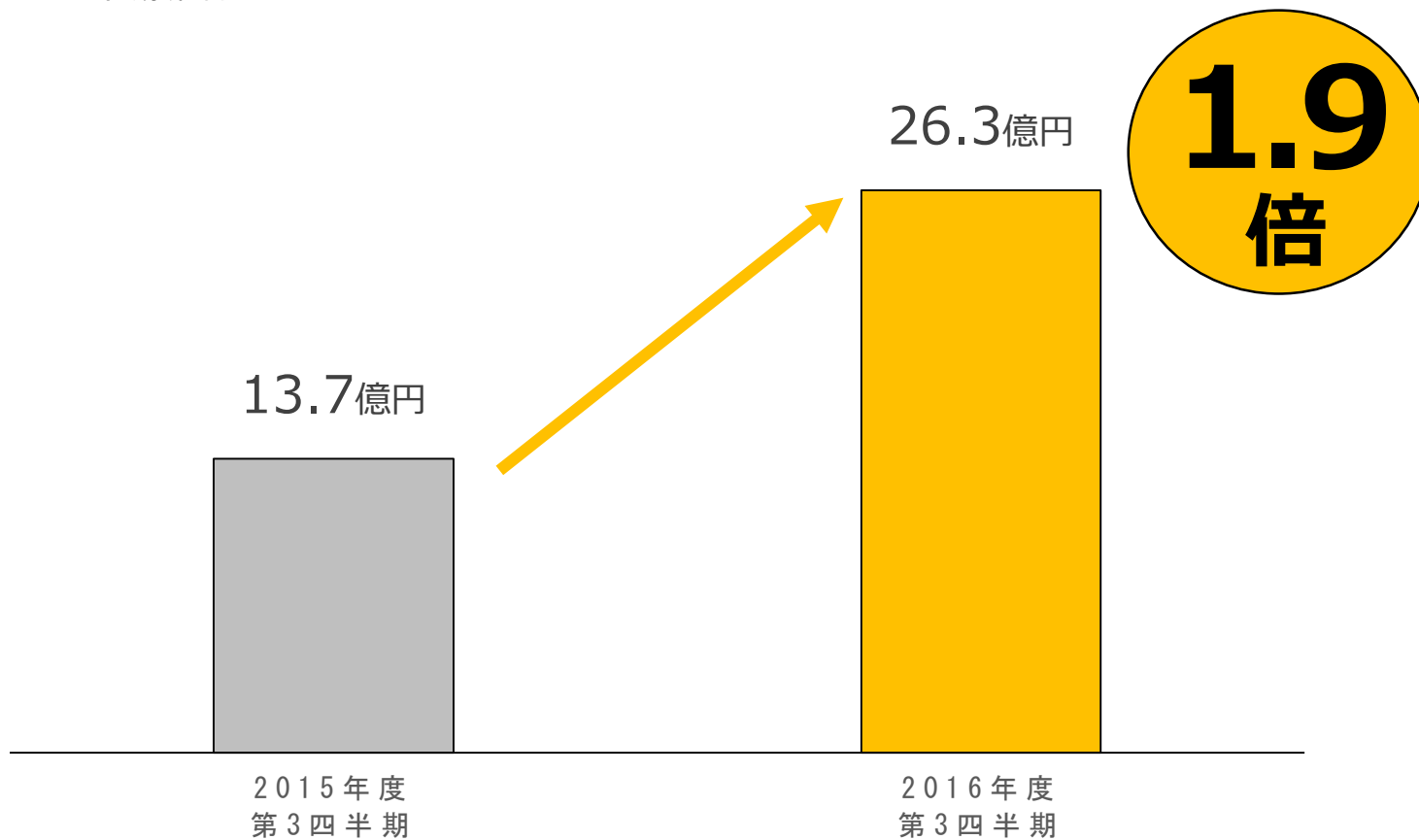
Digital Finance事業 セグメント売上高

※3四半期累計



Digital Finance事業 セグメント利益

※3四半期累計



総括 (Digital Finance事業)

- 2012年から続く投資的費用継続投下が結実
- 4か国でファイナンス免許取得
- GLのDigital Finance Business Modelにより、事業拡大・利益拡大続く
- マクロ環境の悪化に打ち克つ底力を証明

今後の見込み（カンボジア）

- 干ばつは終了
- VAT導入影響消失
- 収益とも急増継続

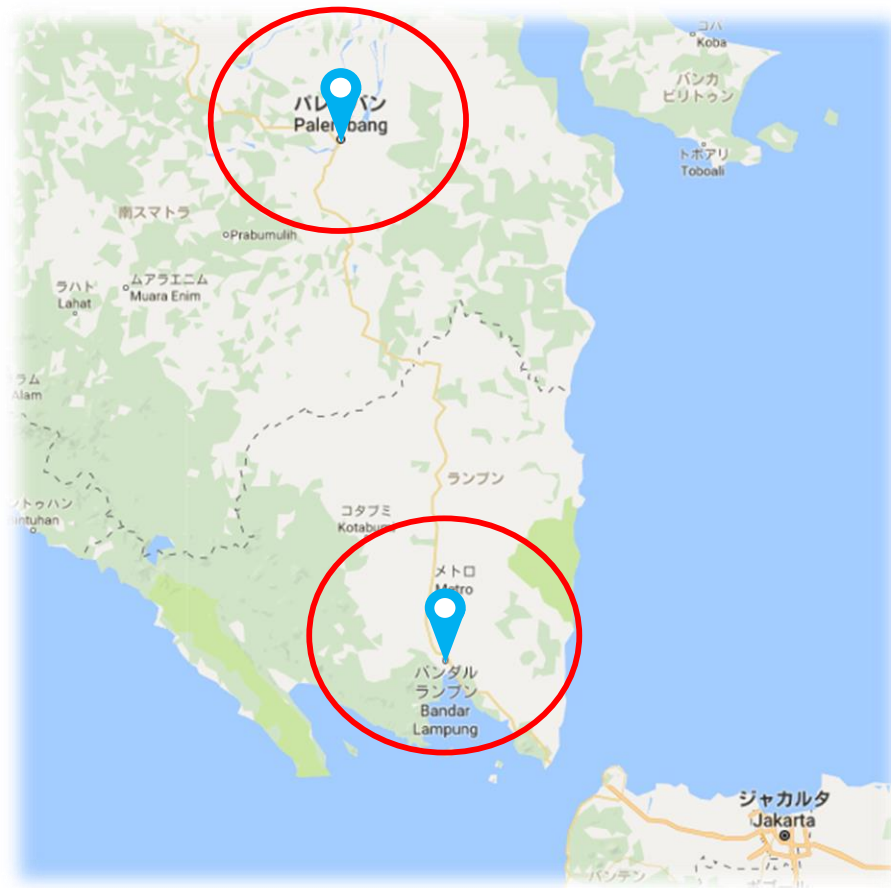
今後の見込み（ラオス）

- 継続的に新規契約拡大続く
- 非常に強い需要を実感
- 収益とも急増継続

今後の見込み（インドネシア）

- ロケットスタート、始まる

今後の見込み（インドネシア）



今後の見込み（タイ）

- オートバイ割賦販売は安定
- N P L 等の低下が継続
- 新規商材の収益貢献が増加

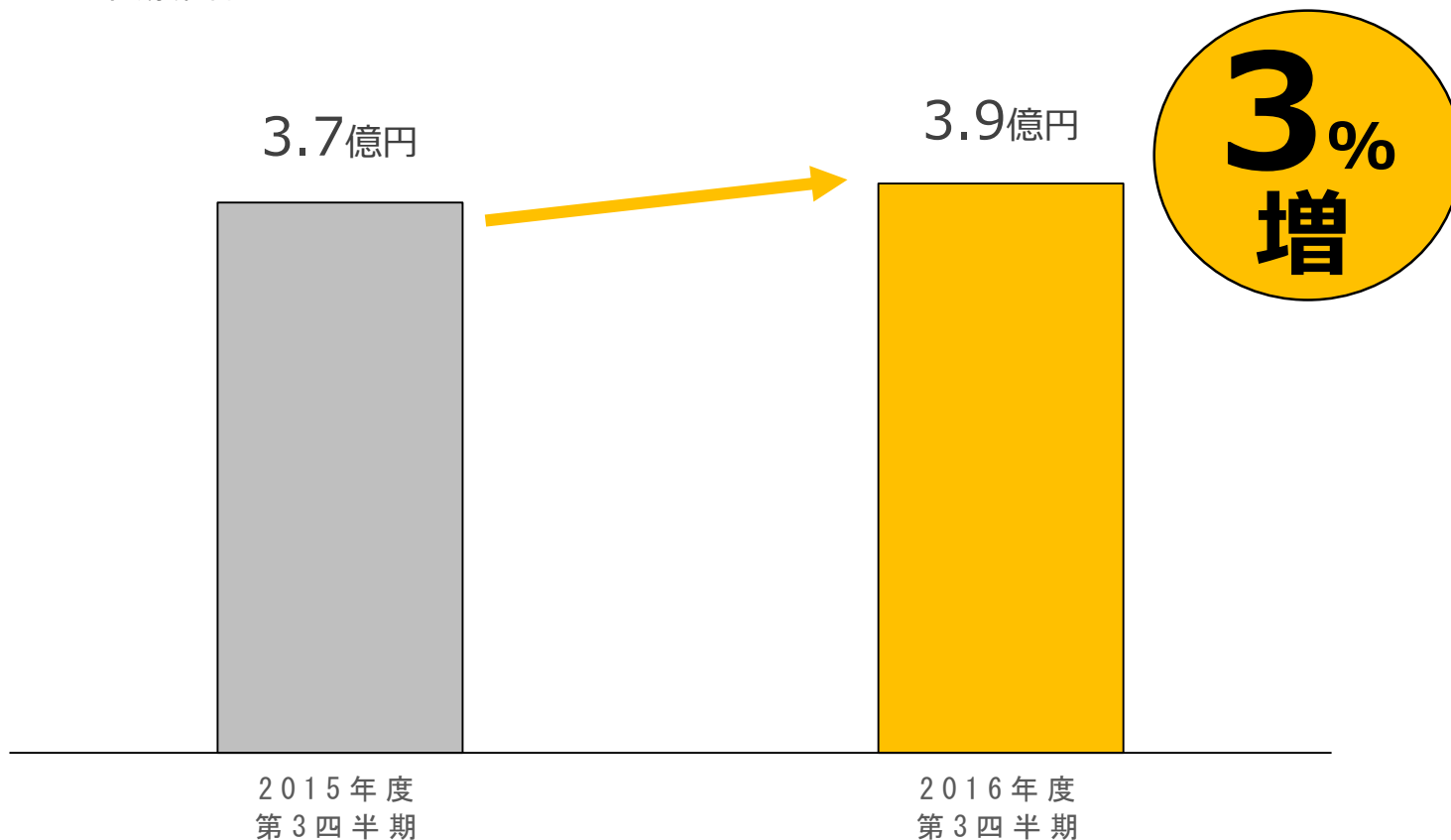
コンテンツ事業

セグメント 要因分析

- ① カードゲームの
ロイヤリティ収入の増加
- ② 中長期的成長に向けた
投資活動の強化
日本・タイ・ベトナム・インドネシア・モンゴル

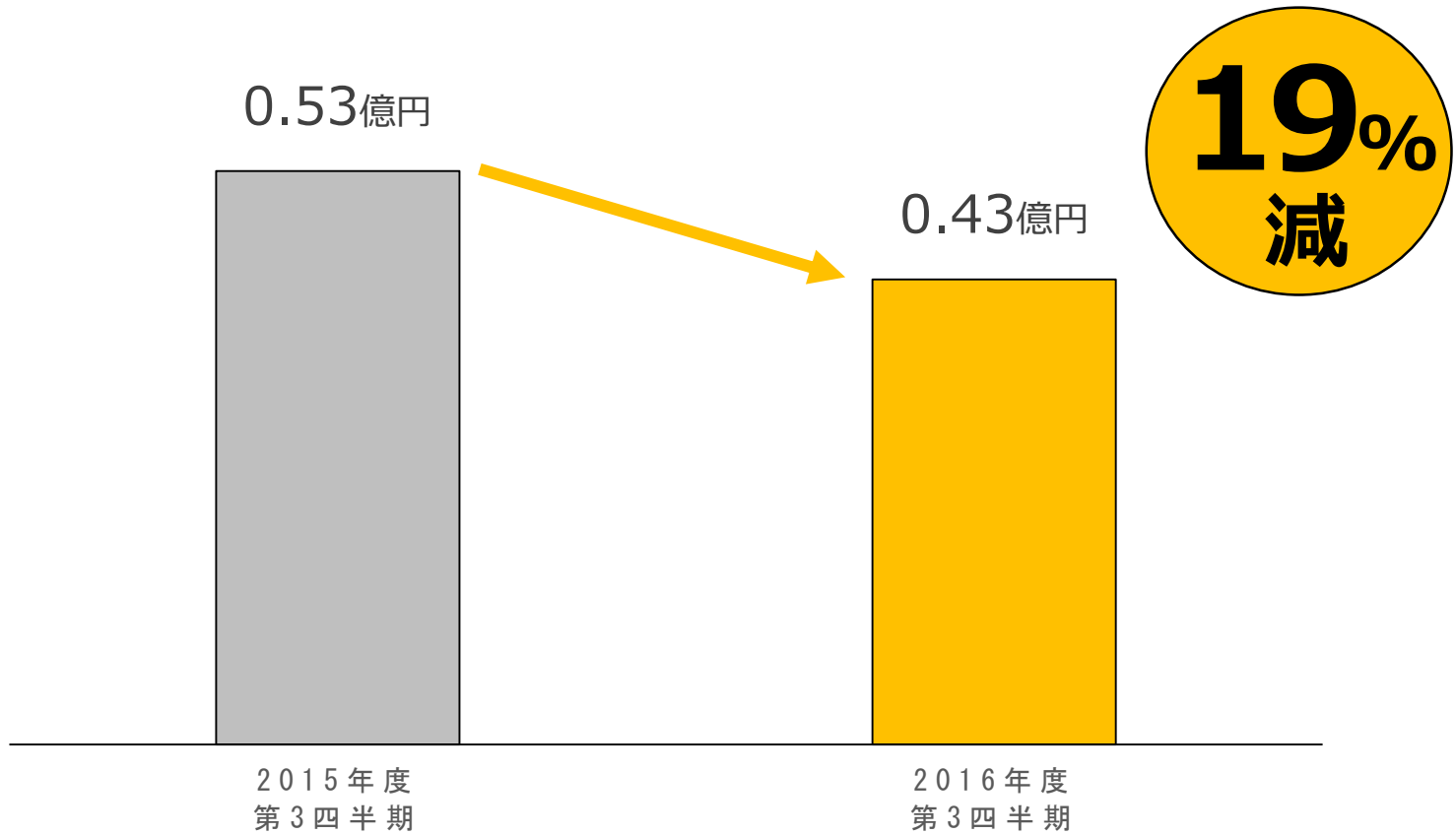
コンテンツ事業 セグメント売上高

※3四半期累計



コンテンツ事業 セグメント利益

※3四半期累計



総括（コンテンツ事業）

- 日本・タイ・ベトナム・インドネシア・モンゴルでの活動開始
- 各国でのオタク人材の獲得継続

リゾート事業

リゾート事業 セグメント利益

(単位：千円)

		2015年度 第3四半期	2016年度 第3四半期	前年同期比
リゾート事業	売上高	172,101	201,762	117%
	セグメント 利益	37,040	77,305	209%

THANK YOU

